

記入例

様式例4-4

訂正者
代理人 □□ □□ (署名)
五字削除
参字追加

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

令和 ○年 ○月 ○日

(あて先)
埼玉県知事

〇〇

書類補正等により申請書の修正があった場合は申請書の欄外に「〇字削除、〇字追加と記載し、訂正者の署名を明記する。

譲受人 氏名 〇〇 〇〇
譲渡人 氏名 △△ △△

下記のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

記

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所			連絡先 (平日、日中に連絡が取れる電話番号)		
	譲受人	〇〇 〇〇	埼玉県南埼玉郡宮代町〇丁目〇番地			××××-××-××××		
	譲渡人	△△ △△	埼玉県南埼玉郡宮代町〇丁目〇番地			××××-××-××××		
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積	所有権以外の使用収益権が設定されている場合	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別		
	南埼玉郡宮代町大字〇字〇	〇〇番〇	畑	〇〇㎡		市街化調整区域		
	以下余白							
計		〇〇 ㎡ (田	㎡、畑	〇〇 ㎡、採草放牧地	㎡)			
3 転用計画	(1) 転用の目的	自己用住宅 (2) 権利を設定し又は移転しようとする理由の詳細 現在、実家で両親と暮らしているが、独立し、住宅を新築したいため						
	(3) 事業の操業期間又は施設の利用期間	令和 ○年 ○月 ○日から 永久 年間						
	(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	第1期(着工許可日から○年○月○日まで)		第2期		合計		
		工事計画	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積
土地造成					××× ㎡			××× ㎡
建築物		住宅	1	〇〇 ㎡			〇〇 ㎡	
小計			1	〇〇 ㎡	××× ㎡		〇〇 ㎡	××× ㎡
工作物								
小計								
計		1	〇〇 ㎡	××× ㎡			〇〇 ㎡	××× ㎡
4 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別		権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他		
	所有権	設定	移転	許可日	許可日から永久			
5 資金調達についての計画	必要資金(土地購入費〇〇〇〇万円 建物建築費〇〇〇〇万円) 資金調達(自己資金〇〇〇〇万円 借入金〇〇〇〇万円)等							
6 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防止施設の概要	雨水、排水は敷地内で集水し、公共下水道へ放流する。(市〇〇〇課と協議済) 土地造成は盛土工事を行い、東側農地より30cm高くなるが、コンクリート擁壁を設置し、土砂、雨水の流出を防止する。(隣地農業者には説明し了解済み)等							
7 その他参考となるべき事項	都市計画法第29条第1項の開発許可申請 令和○年○月○日 都市計画法第34条11号に該当 等							

「建築物」は建物の水平投影面積(建築面積)を記入する。太陽光発電設備は、「工作物」に記入する。

転用が必要な事由を記入。「別紙参照」として別紙理由書を添付も可。

畑と雑種地を使用して自己用住宅を建築する場合は、「土地造成」には2つの面積の合計値を記入。

(別紙1) 申請書の1の欄 当事者の住所等

当事者の別	氏 名	住 所	連 絡 先 (平日、日中に連絡が取れる電話番号)
譲 受 人			
譲 渡 人			

(別紙2) 申請書の2の欄 許可を受けようとする土地の所在等

譲渡人の氏名	所 在	地 番	地 目		面 積	所有権以外の使用収益権が設定されている場合		市街化区域・市街化調整区域・その他の区域別
			登記簿	現 況		権利の種類	権利者の氏名又は名称	
					m ²			
計 筆		m ² (田	m ² 、畑		m ² 、採草放牧地		m ²)	

(記載要領) 本表は、(別紙1)の譲渡人の順に名寄せして記載してください。

届出書の1の欄や2の欄に入りきらない場合は、こちらの別紙を利用ください。